

第20回新潟県中学生バドミントン選手権大会（個人戦） 開催要項

- 1 主催 新潟県バドミントン協会
- 2 共催 新潟支部バドミントン協会
- 3 主管 新潟県中学生バドミントン選手権大会実行委員会
- 4 期日 令和元年11月30日(土)、12月8日(日)
- 5 日程
- | | <11月30日(土)> | <12月8日(日)> |
|-------|-------------|------------|
| 開場 | 8:00 | 7:30 |
| 受付 | 8:30 | 8:00 |
| 代表者会議 | 8:30 | 8:30 |
| 開会式 | 9:00 | |
| 競技開始 | 9:30 | 9:00 |
- 終了後、表彰式(閉会式は行わない)
- ※1日目は、ベスト8選出まで行う予定。
- 6 会場
- 11月30日(土) 女子 横越総合会館
〒950-0218 新潟市江南区いぶき野 1-1-1 TEL: 025-385-4477
- 男子 黒埼地区総合体育館
〒950-1112 新潟市西区金巻 746-1 TEL: 025-377-5211
- 12月8日(日) 男女とも 西総合体育館
〒950-2101 新潟市西区五十嵐一の町 6368-48 TEL: 025-268-6400
- 7 競技方法
- 競技規則 2019年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規程および公認審判規程による。
- 種目 1部男女別(単・複)、2部男女別(単・複)
- 試合方法 トーナメントによる個人戦 正規ポイント(出場数により減点もあり得る)
- 試合球 第1種、2種検定合格水鳥球
- 8 参加資格
- (1) 2019年度(公財)日本バドミントン協会並びに新潟県バドミントン協会に登録している中学校の生徒(1・2年生)であること。申込みは学校単位とし、複のペアも同校同士とする。部活設置校でない場合でも中体連主催大会同様、学校チームとして申し込む。ただし、監督はクラブチーム指導者で可。
- (2) 参加枠
- ①推薦選手枠 【各地区の実行委員の推薦を受けた選手】
- | <男子 単・複> | | <女子 単・複> | |
|----------|---|----------|---|
| 新潟市西地区 | 8 | 新潟市西地区 | 8 |
| 東地区 | 8 | 東地区 | 8 |
| 県央 | 4 | 県央 | 4 |
| 佐渡 | 4 | 佐渡 | 4 |
| 上越地区 | 4 | 上越地区 | 4 |
| 中越地区 | 4 | 中越地区 | 8 |
| 下越地区 | 4 | 下越地区 | 8 |
- ※必ず1部に出場するものとする。該当ダブルス選手の組み替え(該当シングルス選手と組むことも含む)や該当シングルス選手同士がダブルスを組んでエントリーすることは可。

②学校枠 【推薦選手を除き、各学校1部2部合わせて4複4単以内】

※1部2部どちらにエントリーしてもかまわない。ただし、学校枠の選手が、推薦枠の選手とダブルスを組んでエントリーする場合は、学校枠のダブルスを使い、1部へのエントリーをすることになる。

- 9 参加料 一人 1,200円(当日受付にて) ※メ切り以降のキャンセルは、参加料を納入してください。
- 10 表彰 1部2部とも、優勝者にはカップ(持ち回り)を、3位までの入賞者には賞状を授与する。
- 11 申込先 所定の用紙に必要事項を記入の上、下記申込先へ申込締め切り日までに送付すること。
- ※ 参加申込書に登録番号が記載されていない場合は、参加申込書を受け付けられないので、忘れずに必ず記載すること。
- ・申込みは、メールと郵送のどちらもして下さい。メールは、そのまま選手名簿になります。
 - ・郵送が正規の申込み。代表者の押印が必要。封筒に朱書きで「大会申込み」を記載すること。
 - ・トラブル防止のためメールを送付する場合、確認記録(開封確認メッセージなど)をオプションで設定すること。オプションをつけられない場合は、必ずその旨を送信時に記入すること。

申込先 郵送 〒 950-0871

新潟県新潟市東区山木戸1丁目2番1号

新潟市立東新潟中学校 長谷川敏博 宛

e-mail kinoto-jhs.t14@tainai.ed.jp (加藤 知広 宛て)

(ファイル名を男女、所属名にして添付してください。)

<申込書は、新潟県バドミントン協会のHPよりダウンロードしてください>

- 12 締切日 2019年11月18日(月) 必着のこと。
- 13 組合せ 競技役員長の指示の下、現行の大会運営規程第5章第28条~32条を適用する。
- 令和元年11月23日(土) 9時00分より 於：横越総合体育館ミーティングルーム
なお、組合せ結果については、組合せ会議実施後に県協会HPに掲載する。
- 14 審判
- ・審判は、敗者審判とする。
 - ・線審、得点係は、次のようにする。
 - 1日目：敗者が線審後主審。(シングルスは勝者も次の試合の線審)
 - 2日目：2日目に残った選手1名(1ペア)につき、最低1名補助員を出してもらう。
敗退した選手も補助員として競技終了までお願いする。
- 15 その他
- ・試合中の応急手当は行いが、その後の責任は一切負いません。
 - ・競技者の服装は、(公財)日本バドミントン協会大会運営規定23条による。但し、上着の背面部中央部に必ず日本協会登録団体名(学校名)、氏名(同一チームに二人以上いる場合は、名前の一部も)を表示すること。大きさは、同規定第24条(1)に定める大きさとする。また、監督・コーチも品位ある服装を心掛けること。
 - ・大会に参加するチームは責任をもって選手を引率し、対応すること。
 - ・大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
 - ・個人氏名並びに加盟団体名、入賞者写真については、大会結果等も含め、県協会ホームページに公開いたします。また、報道・メディアの求めに応じて競技会場内での取材、写真撮影を認め、大会結果等を提供いたします。